

【運転免許関係手続に係る FAQ】

- 1 警察行政手続オンライン化システムを利用して申請等を行ったとしても、
来庁が必要な場合はあるのですか。
- 2 都道府県警察において、警察行政手続オンライン化システム以外に独自に
予約システムにより予約を受け付けている場合には、申請等はどのようにし
たらよいのですか。
- 3 例えば、運転免許証の更新の申請をすれば、運転免許証の記載事項の変更も
同時にできるのですか。
- 4 運転免許証の更新期限が迫っているが、どうすればよいのですか。

問 1 警察行政手続オンライン化システムを利用して
申請等を行ったとしても、来庁が必要な場合はあ
るのですか。

1 運転免許関係手続の中には、警察行政手続オンライ
ン化システムで申請等を行った場合であっても、

- 運転免許の申請
- 運転免許証又は免許情報記録の更新の申請
- 自動車教習所の指定の申請

など、対面での書類（原本）の確認等のため、運転免許
センター等に来庁していただく必要がある手続があり
ます。

2 なお、運転免許センター等（一部の警察署等を除
く。）には自動受付機が設置されており、警察行政手
続オンライン化システム上で申請等を行うことなく、

免許証を提示するだけで申請等を行うことが可能です。

3 また、警察行政手続オンライン化システムで申請等を行った場合でも、自動受付機を利用いただく場合があります、この場合、警察行政手続オンライン化システムを利用した証明として通知される到達番号が必要になりますので、到達番号を控えた上で来庁してください。

【参考】来庁が必要な手続（39 手続）

- ・ 運転免許の申請
- ・ 運転免許の条件の付与等の申請
- ・ 運転免許証の記載事項等の変更
- ・ 運転免許証の再交付の申請・運転免許証の交付の申請
- ・ 運転免許証又は免許情報記録の更新の申請・特定免許情報の記録の申請
- ・ 運転免許証又は免許情報記録の特例更新の申請
- ・ 運転免許証又は免許情報記録の更新の経由申請
- ・ 運転免許の取消しの申請・運転免許証の返納届・免許情報記録の抹消届
- ・ 他の種類の運転免許を受けたい旨の申出
- ・ 技能検査の申請
- ・ 限定解除審査の申請
- ・ 基準該当初心運転者に係る再試験受験の申込み

- ・ 特例教習課程に係る指定の申請
- ・ 届出自動車教習所の教習課程に係る指定の申請
- ・ 自動車教習所の指定の申請
- ・ 技能検定員審査の申請
- ・ 技能検定員審査合格証明書の再交付の申請
- ・ 技能検定員資格者証の交付の申請
- ・ 技能検定員資格者証の再交付の申請
- ・ 技能検定員資格者証の書換えの申請
- ・ 教習指導員審査の申請
- ・ 教習指導員審査合格証明書の再交付の申請
- ・ 教習指導員資格者証の交付の申請
- ・ 教習指導員資格者証の再交付の申請
- ・ 教習指導員資格者証の書換えの申請
- ・ 指定自動車教習所職員講習の申込み（副管理者）
- ・ 書類の交付の申出（運転技能検査）
- ・ 取消処分者講習の申出
- ・ 初心運転者講習の申出
- ・ 特定任意講習又は特定任意高齢者講習の終了証明書の交付の申出
- ・ 書類の交付の申出（認知機能検査）
- ・ 診断書その他の書類の提出（特定失効者等に係る認知機能検査）
- ・ 臨時適性検査を受けたい旨の申出
- ・ 診断書その他の書類の提出（認知機能検査等）
- ・ 診断書その他の書類の提出（臨時認知機能検査）
- ・ 運転経歴証明書の交付又は運転経歴情報の記録の申請
- ・ 運転経歴証明書の記載事項の変更の届出
- ・ 運転経歴証明書の再交付の申請
- ・ 国外運転免許証の交付の申請

【参考】 自動受付機を利用いただく必要のある手続（14 手続）

- ・ 運転免許の申請
- ・ 運転免許の条件の付与等の申請
- ・ 運転免許証の記載事項等の変更
- ・ 運転免許証の再交付の申請・運転免許証の交付の申請

- ・ 運転免許証又は免許情報記録の更新の申請・ 特定免許情報の記録の申請
- ・ 運転免許証又は免許情報記録の特例更新の申請
- ・ 運転免許証又は免許情報記録の更新の経由申請
- ・ 運転免許証の取消しの申請・ 運転免許証の返納届・ 免許情報記録の抹消届
- ・ 他の種類の運転免許を受けたい旨の申出
- ・ 限定解除審査の申請
- ・ 運転経歴証明書の交付又は運転経歴情報の記録の申請
- ・ 運転経歴証明書の記載事項の変更
- ・ 運転経歴証明書の再交付の申請
- ・ 国外運転免許証の交付の申請

問2 都道府県警察において、警察行政手続オンライン化システム以外に独自に予約システムにより予約を受け付けている場合には、申請等はどのようにしたらよいのですか。

- 1 予約システムを導入している都道府県については、来庁の際に予約が必要ですので、同予約システムをご利用いただく必要があります。この場合は、警察行政手続オンライン化システムを重ねてご利用いただく必要はありません。
- 2 予約システムによる予約を受け付けている手続は、[警察庁ホームページ](#)に掲載されております。
- 3 警察庁ホームページでは、手続ごとに、予約システムを導入している都道府県警察の一覧が表示されま

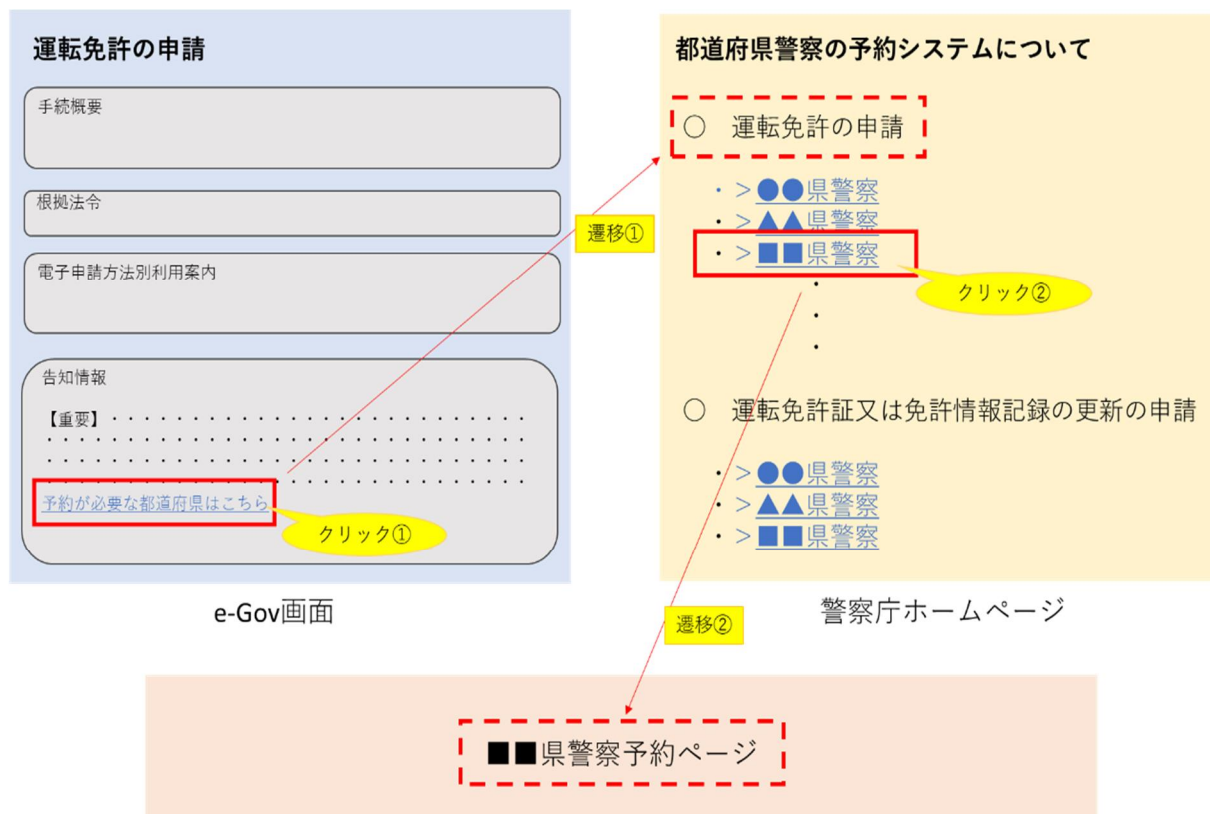
すので、申請等を行う都道府県警察をクリックし、当該都道府県警察の予約システムで予約を行ってください。

4 具体的な予約の方法等については、予約を行うページをご確認ください。

【参考】予約システムを導入している都道府県警察がある手続（7手続）

- ・ 運転免許の申請
- ・ 運転免許証又は免許情報記録の更新の申請
- ・ 運転免許証又は免許情報記録の特例更新の申請
- ・ 運転免許証又は免許情報記録の更新の経由申請
- ・ 他の種類の免許を受けたい旨の申出
- ・ 国外運転免許証の交付の申請
- ・ 限定解除審査の申請

【参考】e-Gov 画面から各都道府県警察の予約システムへの画面遷移（「運転免許の申請」の場合）



問3 例えば、運転免許証の更新の申請をすれば、運転免許証の記載事項の変更も同時にできるのですか。

- 1 警察行政手続オンライン化システム上、一回の申請等で複数の手続を同時に行うことはできません。
- 2 例示の場合には、「運転免許証の更新の申請」と「運転免許証の記載事項の変更」のそれぞれについて警察行政手続オンライン化システムで申請等をする必要があります。また、いずれかの申請等について、警察行政手続オンライン化システムを利用し、運転免許センター等へ来庁した際に窓口で残りの手続を行うことも可能です。
- 3 詳細については、各都道府県警察の運転免許センタ

一にお問合せください。

問4 運転免許証の更新期限が迫っているが、どうすればよいのですか。

- 1 運転免許証の更新期限が迫っている方は、県独自の予約システムで更新期限内に更新できるよう予約していただくか、各都道府県警察の運転免許センターにお問合せいただき、速やかに更新手続きを行うことをおすすめします。
- 2 なお、警察行政手続オンライン化システムによる申請等を行った場合には、来庁の上、対面での書類（原本）の確認等が必要になるため、更新期限間際ではなく、時間的余裕をもって申請等をするようにしてください。